

ゴゴト交配

黄こだま

美黄姫 (みきひめ)

～ 肉色鮮やか、高温期向きの新系統～

NEW!! 待望のニューフェイス!!



【「黄こだまH」と比較しての特性】

- ・高温期における果肉色が濃く仕上がりと、糖度も高くなる新系統。
- ・果皮色は同等、もしくはやや薄くなる。縞も同等かやや細めとなり、この傾向は高温期ほど現れやすい。
- ・果形は球～腰高形。両種同時期の栽培を行った場合、より球に近い形状となる。果重は大差ない。
- ・節間がやや短めで、葉は大きくなるので、草姿は大きく異なる。
- ・側枝の発生は少なめです。

【 栽培のポイント 】

- ・茎葉や果実等、全体的に植物体が硬いため、高温期（後半）の作型に適した品種です。したがって低温期（前半）の栽培には「黄こだまH」の方が適します。特に開花～肥大期の低温では、小玉化、空洞発生の原因になる場合があります。
- ・側枝の発生が「黄こだまH」よりも少なめなので、子蔓の発生時には、過度の高/低温を避け、スムーズな子蔓の生育を心がける。(15～33 程度)
- ・「黄こだまH」と比較して、成熟日数は同等～やや早生のタイプなので、収穫遅れには充分注意する。早めの試し切りをお勧めします。

栽培適期表

	1 1	1 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ハウス		●	●	●			■	■				
大型トンネル				●	●			■	■			
トンネル				●		●		■	■			



ナント種苗(株)

TEL0744-22-3351